

『VIEW next』高校版・2022年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	国語科 現代文B(3年)
【分野・単元】	
【テーマ・作品】	星の王子さま 他
【設定時数】	8
【単元の目標】	言葉の働きを考える【寓意】

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた 各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の 「学力の3要素」への 分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の 評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの 配慮)	深い学び (教師による思考の活性 化・深化への 配慮)	
1	オリエンテーション・星の王子様について	言葉には想像や信条を豊かにする働きがあることを理解できている。	知識・技能	年度初めの初めてのクラスなのでどんなことをこれから行うのかのオリエンテーション。星の王子さまの通読。			言葉が持つ力について短歌で例示。	
2	星の王子さまのスイッチマンの話から寓意の読み取りかたを理解する。グループワークにてグループごとの読み取り。	言葉には想像や信条を豊かにする働きがあることを理解できている。	知識・技能	星の王子さまのスイッチマンの話を読み、個人で読み取ったことを共有。対比や象徴について理解を促し、寓意をどのように読むかを理解させる。			読み取った寓意がどのような要素と結びついているかを理解させる。	
3	各自グループワークにて、グループごとの寓意の読み取りの発表・共有。	言葉には想像や信条を豊かにする働きがあることを理解できている。	知識・技能	星の王子さまの好きなパートを選ばせ、各グループで寓意を読み取らせる。	グループの中で相互評価を行わせる。	答えがないことを再三声掛けし、どうしてそのように読んだかを説明してみるよう促す。		ワークシートの記入
4	星の王子さまの寓意の読み取りについてのまとめ。寓意の効果を高めているものの追究。	言葉には想像や信条を豊かにする働きがあることを理解できている。	思考力判断力表現力	各グループでの発表を踏まえて、この作品がどのような文体や要素を用いることで寓意の効果を高めているのかを考えさせる。			生徒とのやり取りの中で発問を繰り返し、対比させたり別の表現を持ち出したりして、理解を深めさせる。	
5	夢をかなえるゾウを読んで各グループワークにての寓意の読み取り。	他の作品と比較して、文体の特徴や効果について自身の考えを持ち深く考察することができている。	思考力判断力表現力	夢をかなえるゾウを読ませ、各グループで寓意を読み取らせる。	グループの中で相互評価を行わせる。	答えがないことを再三声掛けし、どうしてそのように読んだかを説明してみるよう促す。		ワークシートの記入
6	夢をかなえるゾウの寓意の読み取りについてのまとめ。金持ち父さん、貧乏父さんの寓意の読み取り【グループワーク】	他の作品と比較して、文体の特徴や効果について自身の考えを持ち深く考察することができている。	思考力判断力表現力	各グループでの発表を踏まえて、この作品がどのような文体や要素を用いることで寓意の効果を高めているのかを考えさせる。金持ち父さん、貧乏父さんを読ませ、各グループで寓意を読み取らせる。	グループの中で相互評価を行わせる。	答えがないことを再三声掛けし、どうしてそのように読んだかを説明してみるよう促す。	生徒とのやり取りの中で発問を繰り返し、対比させたり別の表現を持ち出したりして、理解を深めさせる。	ワークシートの記入
7	金持ち父さん、貧乏父さんの寓意の読み取りについてまとめ。3つの文章の寓意や文体についての比較。【個人ワーク】	他の作品と比較して、文体の特徴や効果について自身の考えを持ち深く考察することができている。	思考力判断力表現力	各グループでの発表を踏まえて、この作品がどのような文体や要素を用いることで寓意の効果を高めているのかを考えさせる。3種類の文章を比較させ、どのような工夫の違いがあるかを考えさせる。			生徒とのやり取りの中で発問を繰り返し、対比させたり別の表現を持ち出したりして、理解を深めさせる。	ワークシートの記入
8	個人ワーク振り返り。寓意を用いた創作物の作成。	言葉には想像や信条を豊かにする働きがあることを理解できている。	知識・技能	寓意の効果を高めている要素などを確認し、各自で寓話を作成する。			言葉が持つ力について自身で考えさせるように促す。	ワークシートの記入